

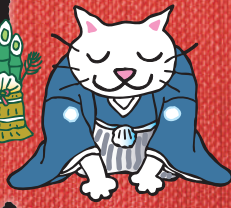
歩いて・観て・発見するノートマガジン

2017-18/Winter

vol.41

ある記 国立

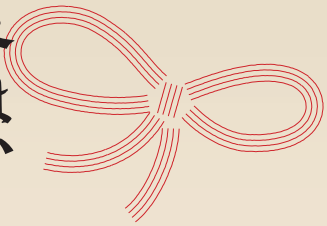
KUNITACHI・ARUKI



先輩に乾杯!
過去から未来へ
つづき話を聞こう。
特



この冬は、
お酒を贈ろう。



大切な方へ贈る冬ギフト、
今年こそせきやで選んでみませんか。
ワインからウイスキーまで、
「ありがとう」が伝わる一本を
ご用意してお待ちしています。

祝

新成人に



大人のお酒といえばウイスキー。新成人の若者にこそ贈りましょう。いつか熟成された彼らとグラスを傾げる日を楽しみにしながら。

ウイスキー

スカリーワグ
スコットランド/700ml/8,640円(税込)

成年にぴったりなフォックステリアが目印。シェリー樽熟成のモルトが贅沢にブレンドされており、上質な甘さが口の中に広がります。

親

帰省に



久しぶりに会う家族や親類。時間と距離を詰めるには取らないお酒が一番です。美味しい焼酎で積もる話に花を咲かせましょう。

焼酎

まんこい 30度
鹿児島県/900ml/1,440円(税込)

1922年創業の醸造所が造る黒糖焼酎。その香り・甘さにはラム酒を思わせるニュアンスがあり、女性からも高く支持されています。

礼

お年賀に



お世話になった方へのお年賀には、やはり日本酒がおすすです。厳選した本にのし紙を巻いて渡せば、きっと喜ぶ顔を見れるはず。

日本酒

笹一 純米 夢山水
山梨県/720ml/1,200円(税込)

契約農家が栽培する好適米と山梨の名水が生む、滑らかでクリーンな飲み口が魅力。合わせるお料理や飲み方を選びません。

楽

パーティーに



友人のホームパーティーへ持っていきたいのはスパークリングワイン。繊細な泡が立ち上ることに、場の雰囲気華やいていきます。

スパークリングワイン

アルガブランカ ブリリヤンテ
山梨県/白/750ml/5,400円(税込)

G7伊勢志摩サミットの会食でもふるまわれた、日本を代表するスパークリング。甲州ぶどうの優しく爽やかな味わいが楽しめます。

冬のイベント情報

SEKIYA WINTER EVENTS INFORMATION

シャンパン & スパークリングワインフェア

12月23日(土)・24日(日)

店頭にて飲んで選べるシャンパン & スパークリング。クリスマスにぴったりな1本を特別価格にてご提供します。



HAPPY NEW YEAR!

せきやの福袋

1月5日(金) 11:00 販売スタート

2,000円(税込) ~ 各種限定50セット

お酒の種類ごとにおトクなセットをご用意。数量限定につきお問い合わせはお早め!

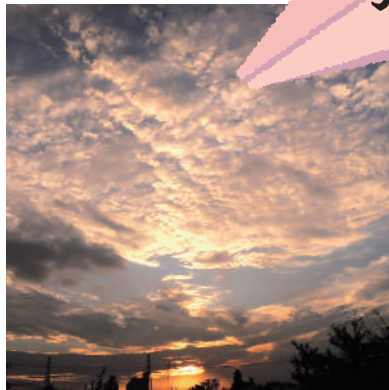


C'est à Vie
SAKE-BOUTIQUE
SEKIYA
Depuis 1910



国立市中1-9-30(国立駅南口徒歩1分)
☎042-571-0001【1F・B1F】
【OPEN】11:00~22:00
【定休日】なし

雲のような思いを言葉に乗せて



左上から時計まわりに：冬の朝に富士見通りから見た空。茜色の西の空、刻々と変わる雲の七変化。国立駅3番線ホームに雪が積もった。雪が降った国立市谷保第三公園。

「詩」との出会いは中学生の頃。才覚を持つひとり友人の影響から、作家に憧れる文学少年として青春時代を過ごした。時は流れ、日々に忙殺されていた37歳のとき、まるで天から降りてくるように「詩を書こう」と思い立ったという。国立で家族とともに暮らしながら、本業では外国に年単位で滞在し、帰国すれば年に60回以上も新幹線に乗り……と、まるで長い旅路の途中のような生活を30年近く続けている小山さん。国立に帰ってくるたび、はじめて訪れたような新鮮な思いを抱くという。「自分がいつから詩人になったのかはわかりません。自分が見たこと、感じたことを自由な言葉で誰かに伝える、詩は僕の見た世界を普遍化することだと思っています」。

雲を眺めるのが好きと笑う小山さん。ひとつとして同じ形のない雲には、言葉にきれいな思いが映し出されているのかもしれない。



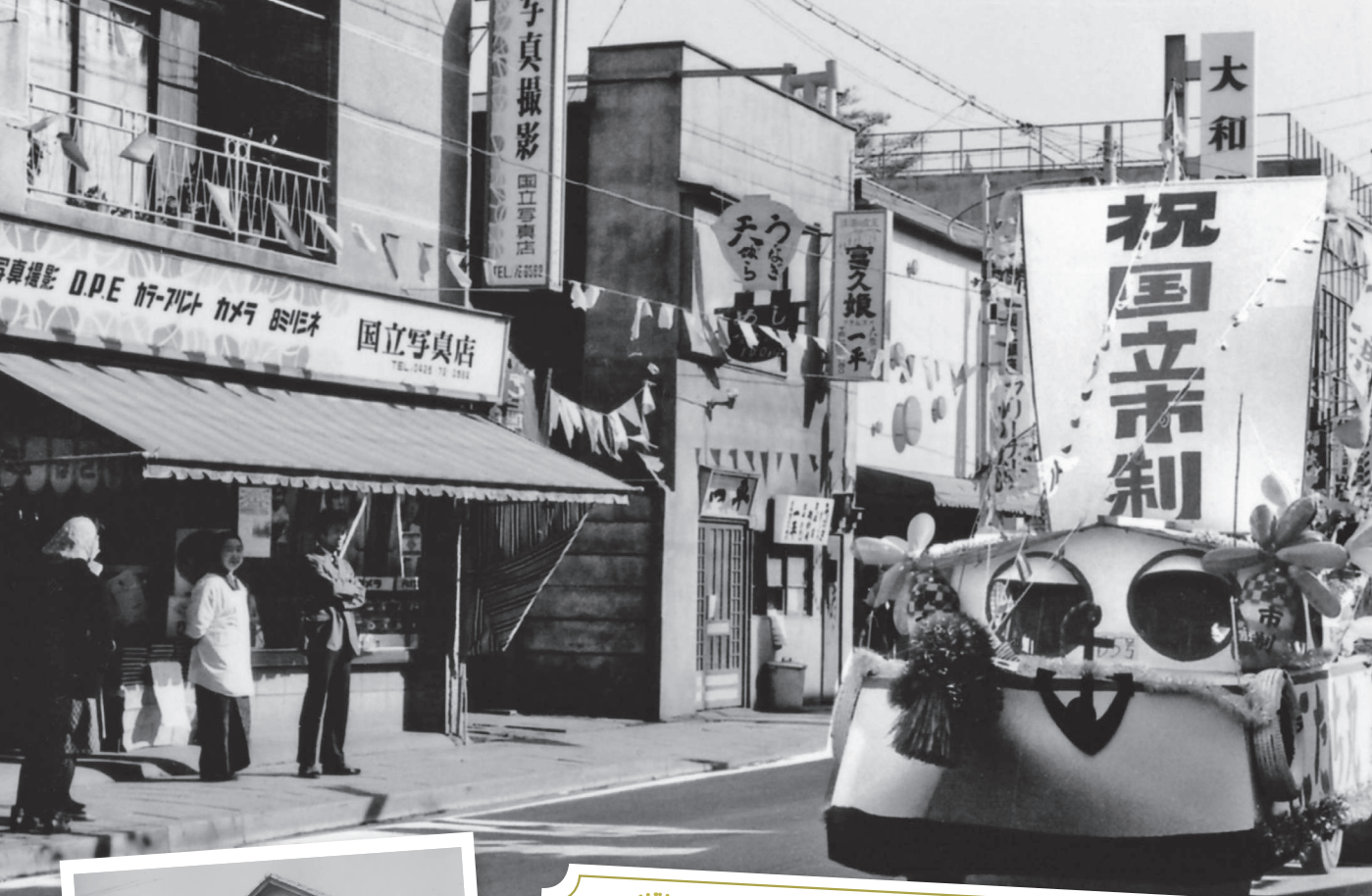
【小山伸二（おやま・しんじ）】
詩と写真のユニット「cloud nine」としても活動する詩人。辻調グループ企画部勤務。「エコール辻東京」開校にも参画。第3詩集「きみの砦から世界は」（思潮社 2,160円）発売中。

【国立ランプリング】
国立をテーマにした連載詩。ランプリング＝気ままな散歩。WEBマガジン「くにたちハッピースポット」で毎月更新。

f cloud nine

詩のイベント情報
などもこちらから

text : Yu Kato 写真提供 : 小山伸二



[上]国立市制誕生を祝うパレードの様子。旭通りの国立写真店前に佇むのは、従業員と宿谷さんのお母様。[下]昭和30年頃の国立写真店の様子。高度経済成長期を目前にした国立で、子どもたちは市内の林や空き地を走り回っていた。



先輩に乾杯!

過去から未来へ続く話を聞こう。

くにたちが「町」から「市」になったのは、昭和42年(1967年)のこと。今年市制50周年の国立市を記念して、当時からの変遷をご存知の人生の先輩がたにお話をお聞きしました。

PERSON 01



国立写真店のご主人
宿谷久孝さん(73)

昭和45年、26歳で二代目店主に。趣味は、学校では教えてくれない歴史の本を読むこと。
[国立写真店] 国立市東1-7-9
☎042-577-0007 水定休
(臨時休業あり) <http://www.kunitachi-studio.co.jp>

街の変遷に立ち会い続けてきた「国立写真店」は、昭和26年の「国立町」誕生の年に旭通りに生まれました。初代店主であり、映画プロマイドの撮影に携わっていた宿谷伯太郎氏が家族とともに青梅から引越してきた当時、街の大通りはまだ砂利道だったそうです。

高度経済成長期、都心で働く家族のベッドタウンとして人口は増えはじめ、昭和40年の「富士見台団地」完成により人口が5万人を超えたことが、昭和42年に市制が敷かれるきっかけになりました。

平成29年、国立は『市制施行50周年』を迎えました。人口7万人を超えた今も、長く愛され続けている個人商店があります。

「国立は新しい街ですから、老舗でも戦前から続く店は数えるほどです。国立は、商売よりも『住』の街。どの店も儲けのためでなく、暮らしのため、堅実にやっているところばかりです」と、宿谷久孝さん。昔も今も、国立は「暮らす人」が主体の街。街の未来へ繋がる願いを込めて――。

BRING BACK MEMORIES



昭和30年後半頃。髪結いの名残でかつて美容師は着物だったそう。



昭和39年、谷保駅前薬屋をオープン時の様子。団地の建設特需で賑わっていた頃。



昭和31年頃の国立駅南口駅前(本誌34号特集掲載)



昭和24年5月3日。支部対抗駅伝大会にて(中央)。千丑支部のランナーとして出場。(写真提供:土方留春氏)



昭和45年頃。富士見台商店街のヤマキ(当時は『山槽』)時計店前にて。

PERSON 02



「マスマ美容室」美容師
栗山須美子さん(84)

国立に念願のお店を立ち上げたのは、昭和36年。当時は国立にあった『国立音楽大学』の女学生もよく訪れる華やかな時代でした。平成20年、富士見通りから旭通りへお店を移転してからも、「ここは昔の話が通じるから嬉しい」と、上は90代まで幅広い年代の方が訪れます。鏡越しにお客様の喜ぶ顔を見るのが、昔も今も一番のやりがいです。

PERSON 03



文化財の本田家16代当主
本田味夫さん(88)

先祖代々この地で暮らしています。本田家は医療の家系なので、昭和39年から谷保駅前で薬屋を経営していました。踏切から天満宮までの道は例えて言うなら「谷保銀座」。20軒ぐらい店があつてとても賑やかだったんですよ。50年前の祝賀行事では車に乗り市内をパレードしました。国立には文化人が多く、彼らとの交流は今でも財産ですね。

PERSON 04



左の駅前写真は私と息子です。
小澤千代さん(87)

昭和26年に結婚して富士見通り近くに家を建てたんです。当時は坪500円。まわりは雑木林で家も少なく、暗くて怖かった。炊事は井戸水だから冬は手が凍るようだし、煮炊きは薪、家の軒先に庇を伸ばして外でご飯炊いたものです。子どもたちは学校から帰ると道路で缶蹴りしたり、いつも家の周囲に子どもたちの声が聞こえていました。

PERSON 05



生まれも育ちも谷保の農家
矢澤綱良さん(86)

農家の仕事は、国民学校初等科(小学校)の頃から手伝ってたね。朝、畑仕事をしてから学校に通ってた。50年前は養蚕用の桑を育ててたね。今は水稲米だけど、昔は陸稲もやってたよ。それから、昔から馬が好きでね。馬喰(馬貸し業者)から仔馬を預かって農耕馬を育てたり、馬にまたがって、このあたりの畦道を飛ばしたりしてたよ。

PERSON 06



富士見台団地に暮らして48年
河野幸恵さん(80)

当時の最先端だった「夢の団地暮らし」を始めた頃、周辺には原っぱが広がり、子どもと凧揚げをすることもできました。その遊び場がなくなる時、保護者たちは反対をしたものです。団地のアーケードには商店が並び、よく日々の買い物をしていました。今はその一角で、子どもの居場所「駄菓子やくにちゃん」を有志で開いています。

Winter Event Schedule

詳細は「くにたちNAVI」で検索。

- 12月23日 国立駅前大学通り
クリスマスイベント
- 1月7日 出初式
- 1月8日 どんと焼き
- 2月3日 谷保天満宮節分祭
- 2月下旬または3月上旬
谷保天満宮梅祭り



ダイヤ街は名店揃い！ Party 準備 コース

わたしたちの拠点がある「ダイヤ街」は、実は隠れた名店揃い！クリスマスは、鳥肉専門店「鳥たけ⑧」（富士見台1-8-1）のチキンロールが大人気。「Panady⑨」（富士見台1-7 1-1）にはソーヤトナカイのパンも。「いせや⑩」（富士見台1-26-

17）のお肉でローストビーフもいいなあ。クリスマスケーキは「マロニエ⑪」で予約済み。ママへのプレゼントは「musubi⑪」（富士見台1-8-37）でキッチン用品を。喜んでくれるといいな♪



杏&桃の 地元で年末年始！篇

プレゼントあり！詳しくは裏表紙をご覧ください。

はじめまして！「くにたち Mate」の立花杏（あん）と桃（もも）です。私たちは、富士見台にある「Poppo Cafe」を拠点に、ネットや地域コラボ商品で国立の魅力を紹介している17歳の双子の姉妹。国立で年末年始を楽しめるおすすめスポットを、地域ネコのちよびと一緒にご案内します♪

ぶらぶら案内人



くにたち Mate

立花杏（あん）・桃（もも）



桃と杏のクッキーはマロニエとコロポ（各600円）。国立土産にどうかニヤ？



F マロニエ

60年以上続く老舗の洋菓子店として地元の方々に愛されるお店。昔ながらの味のよさと、時代にあった新しい味のコラボレーションが美味しさの秘密。クリスマスケーキは、林檎のコンポート入りのタルト・ボンム、生クリームのデコレーションケーキ、ブッシュ・ド・ノエルなどラインナップも豊富。ロールケーキ・焼き菓子などはオンライン販売も。2018年には旭通りの本店もリニューアルオープン。



【左上】卵の風味豊かなシュークリーム130円／【左下】ふんわりしっとりした生地と生クリームが自慢の匠ロール1,000円。【右】クリスマスケーキ3,200円～（写真5号生クリーム）※価格は税抜

マロニエ 谷保ファクトリーショップ(富士見台1-13-10 ☎042-572-0323)
マロニエ 国立北口店(北1-6-11 ☎042-576-4255) ☎10:00～20:00
☎10:00～19:30 / ※年中無休(年始休業あり)
マロニエ 本店(東2-3-6 ☎042-577-0323) は、2018年初旬OPEN予定。

この秋から、谷保駅北口界隈に掲げられているフラッグにも登場！「マロニエ」や「おへそキッチン」との地域コラボスイーツも展開中。私たちの「ある秘密」は、今後サイトなどであざやかに・・・

国立の魅力キャラクターを通じて広く知ってもらう目的で設立。一緒に国立を盛り上げてくれる「くにたち Mate」会員も募集中！
【問】 Poppo Cafe 国立市富士見台 1-8-48 ☎042-505-7852
http://kunitamate.net/

text: Daichi Inagaki / Hisayo Uesugi / Kumiko Isogai
illustr: Hiramatsu Miwa



名物!地野菜のドカ盛りバーニャカウダ
1,390円

中1-9-30せきやビルB1F
☎042-505-6736/🕒17:30~23:00
(L.O.22:15)📍火



くになち野菜ワインバル

A くになち村酒場

新鮮な冬の地野菜をたっぷり味わいたいなら、やっぱり村酒場の「ドカ盛りバーニャカウダ」がオススメ。にんにくとアンチョビが効いたソースに旬の長ネギや色大根をディップして頬張れば、お酒も会話も進むこと請け合いです。もちろんこの時期ならではの煮込み料理やホットワインもご用意。パーティコースを利用して、家族や仲間とみんなで楽しみあれ。



谷保6721-1セピアコート国立1F/☎042-571-0084🕒18:00~24:00/※日13:00~17:00
は「雑貨とカレーとケーキ」で営業 📍水
takahashisyoten.wixsite.com/home

B DINING+ZAKKA 高橋商店



矢川にオープンした雑貨&ダイニングのテーマは「食事を楽しむ」。益子の鈴木稔さんや久保田健司さんによる表情豊かな陶器をはじめ、長くそばに置きたい品々が揃えられています。またそれ

らのおかわはダイニングで使われているので、お料理が盛られている状態を見られるのも嬉しいところ。旬の味を味わいながら、お気に入りを探してみませんか?

C 門前そば 大黒屋

鴨せいろ1,000円(大盛りは150円増)そばの
実の中心部分を使った色白の更科そばは、ツルツルといくらでも入りそうなのどし。



谷保天満宮の参道で、1952年から地元民や参拝者に親しまれて来た老舗そば屋がリニューアル。明るい店内には座敷もあり、家族連れでそばを味わえます。店主のおすすめは鴨の旨みがつゆに溶け込んでいる鴨せいろ。化学調味料を使わず、素材の旨みで勝負しているのが長年愛されている秘訣。丼ものや多摩名物・糎うどんなどメニューも豊富なので、年越しはもちろん、初詣や合格祈願の帰りにぜひ。

谷保5019 ☎042-572-2772
🕒10:00-15:00/17:00-20:00 📍木
●年末年始は特別営業:12月31日は21:00まで。1月1日は深夜00:00~3:00と、正午12:00から。年越しそばのテイクアウトもできます。

D つちのこ食堂

2017年にオープンした子育て支援スペース「田畑とつながる古民家 つちのこや」の日替り食堂。月・火のランチと土のディナーは、地元の採れたて野菜を使った韓国の家庭料理「玉ちゃんの家」。木のランチは、旬の魚が主菜の和食「かつか屋」が担当。いずれも子育て中のお母さんならではの視点を活かした愛情たっぷりメニュー。広い庭のある古民家であたたかいひとときを。

谷保5119 やばろじ内☎090-6187-7994
🕒11:00-14:00(月・火・木)17:00-21:00(土)
📍上記以外※年末26日まで、年始8日~。※食事代の他に飲物+保険代として施設使用料がかかります(大人300円・子ども100円)。

E らるぽん

ランチメニュー1,050円~※写真は「大山鶏のディアプロ風・粒マスタードソース1,160円」



散歩の途中で見つけた控え目なBISTROの看板。気になって入ってみたら、心こもった接客と素朴ながらも味わい深いフレンチでもてなしてくれました。こんなシーンの主人公になれるのが、旭通りの奥に今年オープンしたビストロです。程よい広さの店内は少人数の貸切パーティにもびったりですが、まずは大切な自分時間に数種類のランチメニューをどうぞ。

東3-7-8アクアシティ国立東10w
☎080-5887-2484🕒11:30~15:00
(L.O.14:00)/17:30~22:00(L.O.21:00)📍月 ※12月は不定休。



キラキラ☆イルミ 憧れのデート コース

クリスマスはイルミネーションが輝く「大学通り①」を歩くだけでもロマンティック!ビッグツリーの下には、キラキラなサンタやトナカイも☆「プランク通り②」(中1-9)や「東一条通り」(東1-15)のイルミを巡って、「旭通りのカラフルツリー③」の前で記念撮影もステキ。いつかこんなデートができればいいな♡



④南養寺の大悲観音堂の光のマンダラ画(前田常作氏作)を見ることができるのも12月31日の大晦日の夜だけ。



谷保で むかえる ゆく年くる年 コース

大晦日は「南養寺④」(谷保6218)で除夜の鐘をついて、新装開店した「大黒屋⑤」で年越しそば。初詣はもちろん「谷保天満宮⑥」(谷保5209)へ。おみくじは大吉!やった〜☆ 梅園で甘酒を飲みながら、展望台から富士山が見えるかな。お正月は家族で「くになちカルタ⑦」で大盛り上がり。





くになち温故知新

変わったもの・変わらないもの

市制50周年を写真で振り返る



写真集『くになち あの日、あの頃ー写真に見る少し昔のくになちー』(公財)くになち文化・スポーツ振興財団発行 2,000円増田書店、くになち郷土文化館などで販売中。

市制50周年を迎えた2017年。そんな記念すべき年の締め、国立の軌跡を写真でたどった企画2つを紹介しておきたい。
ひとつは、くになち郷土文化館が編集した『くになち あの日、あの頃ー写真に見る少し昔のくになちー』という写真集。'55年〜'70年頃までのものをメインに240点ものボリュームで、街が出来上がっていく様子が丹念に記録されており、戦後風俗史の視点からも興味深い一冊になっている。
もうひとつは、来年3月まで開催中の写真展『戦後復興期の国立の人々と風景』展。'49〜'59年に発行された地域情報紙『国立文化』の編集・発行人だった石黒一夫氏撮影による100点の写真で構成されている。女性たちが公民館で始めた自主勉強会『火曜会』や趣味サークル、商店街の仮装コンクールの模様など、市民の姿が生き生きと焼き付けられている。50年という年月の中で、変わったもの、変わらないものが見える写真集と展覧会。国立の街を愛する人なら見ておいて損はない。

text : Hisayo Uesugi

『戦後復興期の国立の人々と風景』展
2018年3月23日まで。明窓浄机館(株式会社サトウ内)
<http://meisoujoukikan.net/> 国立市中2-4-3 ☎ 042-576-0561(株式会社サトウ総務部) [OPEN]10:00-17:00 [定休日] 日・祝 [入場料] 100円(中学生以下無料)

KUNITACHI INFORMATION FILE

くになちインフォメーションファイル



左: '56年5周年記念商工祭仮装コンクール 右: '56年 火曜会(女性たちの勉強会) 『戦後復興期の国立の人々と風景』展より



CULTURE & BOOKS



国立の文化人 ^{しらた} 白田秀彰さん

'80〜'90年製のオーディオから蘇る、青春の音

知的財産権法や情報法などに専門を置き、多数の著書を執筆されている白田さん。なかでも「性表現規制の文化史」は、「えつちな表現を制約する風潮や歴史背景に切り込み、およそ7年かけて執筆された一冊だ。そんな気鋭の法学者は、知る人ぞ知るオーディオマニアでもある。
白田さんが国立で学生生活を謳歌したのは、80年代後半のオーディオ最盛期。学生たちは立派な機器にバイト代を注ぎ込み、ポロアパートの一室で音楽鑑賞を楽しんだ。国立駅前にあったオーディオ専門店には学生がとてもしの届かない高級品も並び、白田さんもよく足を運んで、「いつか自分も」と憧れを募らせていたという。
そんな青春時代をともに過ごしたオーディオも、いま目にするものはほとんどが動かない中古の「ジャンク品」。「当時好きだった音楽を再現したい」と思った白田さんは、修理のために機械や電子回路の知識を独学で身につけた。再び動くようになったオーディオで、CDに入っている当時の楽曲をカセットテープにわざわざ録音しなおす。それをオーディオで再生した音こそが「青春時代の音楽」だ。「古くからの音楽好きが蓄音器の音を好むように、僕が好きなのは音楽はオーディオが奏でるカセットテープの音楽」と話す白田さん。思い出す音への探究心と修理の腕は一級品だ。

text : Yu Kato (国立本店)

ユーモアのある観点から書かれた、法に造詣がなくても読みやすい一冊。『性表現規制の文化史』(亜紀書房, 1,944円)



【白田秀彰】一橋大学卒、法政大学社会学部准教授。「国立本店」お店番の日には、昔懐かしいラジカセ音楽鑑賞会を開催。
*「お店番カレンダー」はWEBにて。
<http://kunitachihonten.info>





イベント情報

第3回ルッカを知る研究会 レクチャーコンサート

～世界で愛されるブッチーニの
名作オペラ「蝶々夫人」への誘い～

国立市の桜の子孫(実生桜)が寄贈され、友好都市へ向けて進んでいるイタリア・ルッカ市。研究会の第3回目は、ルッカ生誕の世界的音楽家・ブッチーニの世界をご案内します。(共催：国立市)

日時：2018年1月28日(日)

13:30 開場 14:00 開演

場所：くにたち市民芸術小ホール

講師：下原千恵子氏(国立音楽大学教授)

料金：1,000円(大人) 500円(18歳以下) *就学前のお子様のご来場はご遠慮ください。

チケット販売：芸小ホール、白十字国立南口店、(株)はまだ文具店ほか

【主催・お問い合わせ】日伊櫻の会 ☎03-3293-2012 (平日 10:00-18:00) sakura@nichii-sakura.com

国立ゆかりの石彫家

「関敏作品くにたちMAP」できました!

本誌38号で紹介した石彫アーティストの関敏氏。このほど、国立市市制施行50周年を記念して、市内にある作品のうち、主な30数点を網羅したマップが完成! 制作時のエピソードも直接ご本人にインタビューして、小中学生にもわかりやすいように作品の魅力を伝えている。「石なのにあたたかい」と評される作品群に込められた、敏さんの遊び心やユニークなメッセージ。マップ片手にお散歩しながら、ひとつひとつ、確かめてみて。

text:Hisayo Uesugi



『関敏作品 くにたちMAP』(無料)

くにたち市民芸術小ホールをはじめ、市内一部ギャラリーなどで配布中。

Google Map上でも随時更新中「関敏作品国立MAP」<https://goo.gl/PPNvXJ>

発行：(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
協力：株式会社せきや
制作：国立歩記



イベント情報

「俳画カレンダー」 (平成30年版) 発売中!

国立ゆかりの小説家・嵐山光三郎さんに、浅生ハルミンさん、南仲坊さんが勢ぞろい。お楽しみのイラストに洒落な俳句が添えられた年末恒例「俳画カレンダー」。今年も年末年始のプレゼントにぴったりです! 定価1,000円(税込)。



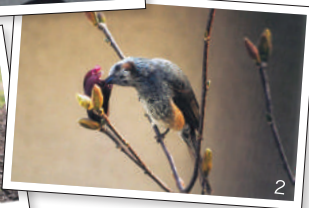
【制作・お問い合わせ】ギャラリーピブリオ 国立市中1-10-38 ☎042-511-4368 販売は上記のほか、増田書店、PAPER WALL (nonowa 国立店) でも。

あなたのカメラで国立市の魅力発見

第4回くにたち写真コンテストの受賞作が決定!

(主催：国立市観光まちづくり協会)

今年も国立の暮らしや四季を切り取った力作ばかり。応募総数約200点のなかから、国立市長賞や国立歩記賞など10点の作品が選ばれました。皆様、おめでとうございます! 詳細は「くにたちNAV」で検索。



1. 国立市長賞「躍動」大熊勝さん
2. 国立歩記賞「春のご馳走」諸井政通さん
3. 「湧水的笑顔」佐伯元行さん
4. 「いざ天満宮へ」榎戸征治さん



自分のために、誰かのために

寒い日には、ホットカクテルで乾杯を!

日本のカクテルの歴史は、戦後のアメリカ占領時代にさかのぼります。将校さんのためにバーテンダーが心を込めて振舞った、味わい深いジントニックやマティーニ。その技術力は継承され、今や日本のバーテンダーのスキルは海外からも注目を浴びるほどに! 『PBO 全国カクテルコンペティション2014』優勝者でもある高野さんは、技術の向上はもちろん「その人のための一杯を、心を込めて作る」初心が何より大切だと話します。今回は、冬にぴったりの誰でも作れるホームカクテルを教えてくださいました。



高野 亮さん

一日の終わりに“気分転換の時間”を提供するバーテンダー。旭通り沿いのバーは気負いなく立ち寄れる。

Gemstone (ジェム・ストーン)

国立市東 1-18-7 ぐらんぽると国立 1F

☎ 042-575-7728 [OPEN] 月~土 17:30 - 翌 3:00 (日祝は翌 1:00 まで) [定休日] 不定休



ほっとゆずネード*

しぼり汁を濾すことで、なめらかな口当たり



ゆずネードカクテル

ゆずの皮を浮かべて、香りも楽しんで

材料 (1 杯分).....

- ゆず..... 小1個 (20g)
 - 熱湯..... 300ml
 - はちみつ..... 適量
 - 赤ワイン..... 適量 (45~60ml)
- *ほっとゆずネードはお子さまも飲めます

作り方

1. 半分に切ったゆずの果汁をしぼり、茶漉しで濾す。
2. 沸騰させたお湯を耐熱カップに移す。
3. 果汁をカップに加え、お好みで味を見ながらはちみつを加えてよく混ぜる。
~お子さま向けのレシピはここで完成~
4. お好みで赤ワインを加えて混ぜる。
5. 薄く切ったゆずの皮を浮かべる。

text : Yu Kato



くらしの安全安心 知りたい防災

年末年始はぜひ「家族防災会議」を!

家族が集まる年末年始は、我が家の防災について話し合ういい機会です。予期せぬ地震などに備えて、この4点をしっかりチェック!

1 連絡方法

平日・休日/日中・夜間など、ケース別に決めておきます。連絡方法は複数あることが望ましいです。

2 集合場所・避難場所

避難場所はあらかじめ確認してみんなで共有しましょう。ハザードマップなどを活用して、経路の危険度もチェックしておけば万全です。※国立市のサイトで「防災マップ・洪水避難マップ」を見てね!

3 自宅の備蓄品

家族全員が3日間暮らせる量が目安です。また特定の人にとって必要なもの(紙おむつなど)は常に多めのストックを心がけて。

4 非常持ち出し品

家を出て避難する時、当面必要となる最小限の物を納めた袋が「非常持ち出し袋」。常備薬や保険証の写しなどをまとめておくと、イザというときあわてません。



新しいお金? 仮想通貨

金融とITの融合による革新的サービス「フィンテック」で注目されているのが、ビットコインなど仮想通貨。この春の法改正で交換業者が登録制になり、仮想通貨で支払いができる店も増えてきた。高度なITで海外送金や支払いは瞬時、手数料も不要だし、詐欺や盗難も防げるので便利。ただ多くの仮想通貨はどの国にも管理されておらず、誰でも作れる金塊のようなもの。騙りによる被害や過去には大暴落もあり、投資で儲かる補償はない。

※ 詳細は「金融庁 仮想通貨 相談」(PDF) で検索

または「国立せいさく所」へ。https://seisakusyo.jp

Let's Party!! in SEKIYA bld.

4F

自社農場から直送される地鶏居酒屋
宮崎県日南市 塚田農場 国立店

TEL 042-580-4502
営業時間 17:00~23:00(金・土・祝前は24:00まで)
定休日 無休

今年のイチオシは霜降り黒毛和牛を贅沢に使ったすき焼きコースです。今だけのご予約特別価格もご用意していますので、忘新年会でぜひご賞味ください!

霜降り黒毛和牛のすき焼きコース
ご予約価格 1人5,000円
(通常6,000円)



冬の定番はこちら。
とろけるような
霜降り肉をどうぞ。

パーティーシーズンはこれからが本番。
みんなで囲みたい冬のグルメをご紹介します!

B1F

国産クラフトビールがそろう人気店!
CRAFT! KUNITA-CHIKA

TEL 042-843-0607
営業時間 18:00~23:30(金は24:00まで)
定休日 月

およそ月ごとにレシピが替わる冷製のお肉料理。さっぱり系のビールと合わせてファーストオーダーを楽しんだら、後は煮込みなどお気に召すままに。



クラフトビールを
引き立てる
肉の旨味!

およそ月替り
シャルキュトリ
600円
※価格はレシピにより異なります

4F

個室空間が人気の和風ダイニング
隠れ菴 忍家 国立店

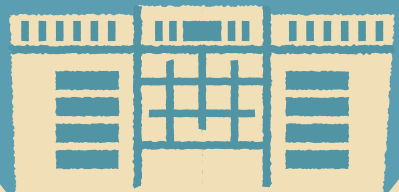
TEL 042-574-5288
営業時間 17:00~25:00
定休日 無休

女子会で大人気!
チーズと焼肉の
甘い出会い。



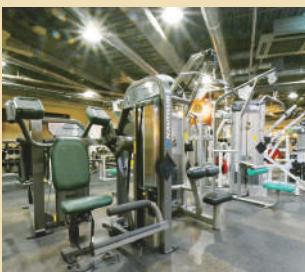
女子会人気No.1のお鍋です。甘辛い鶏の焼肉と野菜を温かいチーズに絡めれば、ココロもカラダもほっかほか。選べる5つの宴会コースでどうぞ。

忍 赤鍋(チーズスタッカルビ鍋)
3,767円(3~4人前)



NEW OPEN

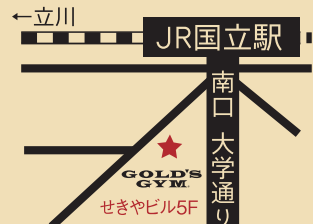
世界最大級のネットワークを誇るフィットネスクラブがせきやビル5Fに誕生!



GOLD'S GYM

国立東京 042-501-2828

全世界30カ国・700カ所以上・300万人の健康をサポートするゴールドジムが、ついに国立にオープンしました。さまざまな目的に応えるハイクオリティな施設とプログラム、そしてホスピタリティあふれるスタッフが皆様を健康な毎日へご案内します。



営業時間 月・土・祝7:00~23:00/日9:00~20:00
休館日 第3月、夏季・年末年始

アンケートにお答えいただいた方にプレゼント!



1 くにたち村酒場「バーニャカウダ」10名様 2 つちのこ食堂「500円お食事券」3名様 3 らるぽん「お好きなランチメニュー」5名様 4 マロニエ「シュークリーム1個」30名様 5 隠れ菴 忍家 国立店「お刺身の盛り合わせ・彩(いろどり)」3名様 6 俳画カレンダー ※せきや地下売場で本誌をご呈示いただいた方先着20名様 7 SAKE-BOUTIQUE SEKIYA 「せきやおすすめのワイン」5名様

プレゼントの応募方法

ハガキで

①ご希望のプレゼント名1つ②住所・氏名・電話番号・職業・年代③面白かった記事、本誌へのご意見・ご感想をお書きになって、下記までお送りください。[宛先] 〒190-0011 東京都立川市高松町3-14-13 (株)ピックス気付国立歩記編集部「プレゼント」係

WEBで



kunitachiaruki.jp

パソコン・スマートフォンは上URLから、携帯電話はQRコードからどうぞ(一部の携帯は未対応)。QRコードはデンソーウェブの登録商標です。

応募締め切り:2018年1月15日(月)当日消印有効

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。※プレゼント有効期限:2018年2月末日

おかげまで14周年!

表紙の裏話

「くにたちカルタ」

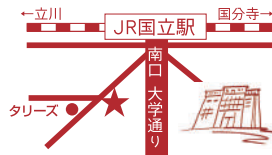


今号の表紙は「くにたちカルタ」。くにたちの歴史、自然、風景やまちを詠み、市民のボランティアによって作られたもの。1/21(日)福祉会館で第4回くにたちカルタまつり、2/11(日)は郷土文化館でカルタ大会も。詳しくは「国立市ボランティアセンター」で検索。ご当地カルタは、地域のことを楽しく知るきっかけにもなります。知らなかったことを学ぶと新しい扉が開くかも!どうぞよいお年をお迎えてください!

緑と文化のくにたち。
人と暮らしのために。



illustration by まつわけ



国立市中1-9-30 国立駅より徒歩1分
www.sekiya.co.jp

国立せきやビル

7F	多目的ホール せきやホール 042-576-7728
7F	宮地楽器音楽教室 国立センター 042-505-5656
6F	オープンスクール NHK 学園 042-574-0570
5F	ゴールドジム国立東京 042-501-2828
4F	エステサロンさくら国立店 042-572-3000
4F	ジャック幼児教育研究所 国立教室 042-573-6880
4F	宮崎県日南市 塚田農場 国立店 042-580-4502
4F	隠れ菴 忍家 国立店 042-574-5288
1~3F	SEIYU 国立店 042-576-2401
B1・1F	SAKE-BOUTIQUE SEKIYA 042-571-0001
B1F	くにたち野菜ワインバル くにたち村酒場 042-505-6736
B1F	CRAFT! KUNITA-CHIKA 042-843-0607
第二せきやビル	タリーズコーヒー 国立店 042-501-0336

※営業時間・定休日等は各店にお問い合わせください

Editorial staff 田中えり子 小林未央 造田寛+福田大地(株式会社ピックス) Design 国立図案室(H1/P5-6)、有田夏希(P2/3-4/7-9)、坂東真奈(P1/10/H4)

印刷・発行 株式会社ピックス 〒190-0011立川市高松町3-14-13 ※本誌掲載の価格はすべて税込みとなります

お詫びと訂正 Vol.40 P6伊藤屋の商品名に誤りがありました。ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。(誤)エレンガディーナ 正)エンガディーナ